

第449回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：＜ライブストリーミング配信＞

令和4年8月6日（土）14：00～17：00

＜オンデマンド配信＞

令和4年8月17日（水）～8月23日（火）

座長： 1－2 小林礼子（大阪大）、3 石田理（大阪医薬大）、4－5 千原智之（関西医大）
6－7 上野洋祐（大阪公大）、8 西田功一（近畿大）

- 1 内境界膜剥離が抗VEGF薬抵抗性の加齢黄斑変性に対して奏功した一例
○二瓶亜樹、山本学、平山公美子、居明香、三澤宣彦、河野剛也、本田茂（大阪公大）
- 2 急性緑内障発作の発見までに時間を要した独居高齢者の一例
○渡邊愛子、園部智章（市立岸和田市民病院）
- 3 日常生活に支障を来す高度な羞明と身体症状に対し眼球使用困難症候群と診断された1例
○小林礼子、西田幸二（大阪大）
- 4 White intracapsular plaqueを伴った増殖性硝子体網膜症の1例
○福山俊一、白木暢彦、鈴江正樹、崎元晋、丸山和一、西田幸二（大阪大）
- 5 ナイロン糸による線維柱帯切開術（眼内法）後に多量の前房出血をきたしたFuchs異色性毛様体炎の1例
○板垣由実¹⁾、河本良輔¹⁾、小林崇俊¹⁾、吉田裕一¹⁾、根元栄美佳¹⁾、照林優也¹⁾、佐藤孝樹¹⁾、小嶋祥太²⁾
喜田照代¹⁾（大阪医薬大¹⁾、大阪医薬大三島南病院²⁾）
- 6 網膜血管増殖性腫瘍による続発性黄斑上膜を認めた2例
○田上優佳、藤原亮、盛秀嗣、大中誠之、山田晴彦、高橋寛二（関西医大）
- 7 甲状腺機能亢進症に合併して両側内頸動脈狭窄と両眼網膜虚血を認めた一例
○延藤綾香¹⁾、徳岡覚¹⁾、喜田照代²⁾、矢木亮吉³⁾、重清太郎⁴⁾（北摂総合病院¹⁾、大阪医薬大²⁾、大阪医薬
大脳神経外科³⁾、大阪医薬大神経内科⁴⁾）
- 8 タクロリムス点眼が奏効した炎症性結膜母斑の2例
○友田彩子、竹澤隆佑、木村元貴、佐々木香る、高橋寛二（関西医大）

＜特別講演＞ 座長：澤井貞子先生（大阪府眼科医会）

「3歳児健診と小児の弱視治療」 森隆史先生（福島県立医科大学）

会費：1,500円

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和4年10月1日（土）毎日新聞 オーバルホール

演題締切：令和4年9月10日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：関西医科大学眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当 大中誠之

E-mail: gandou@hirakata.kmu.ac.jp

〒573-1010 枚方市新町2-5-1 TEL 072-804-0101(代) / FAX 072-804-2039